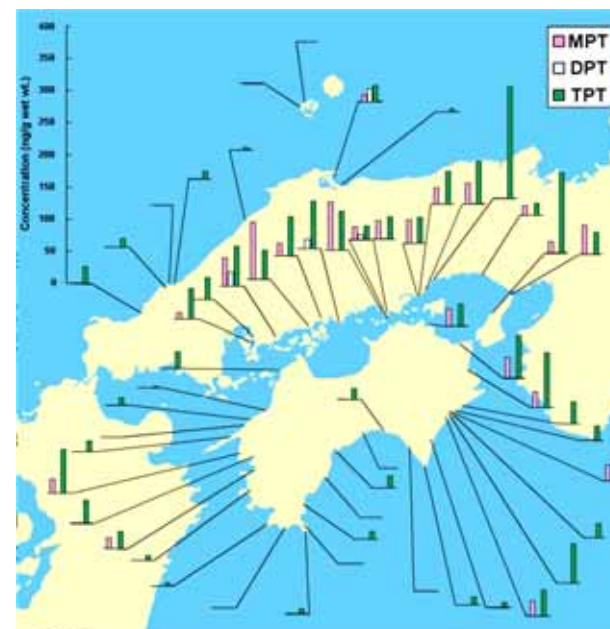
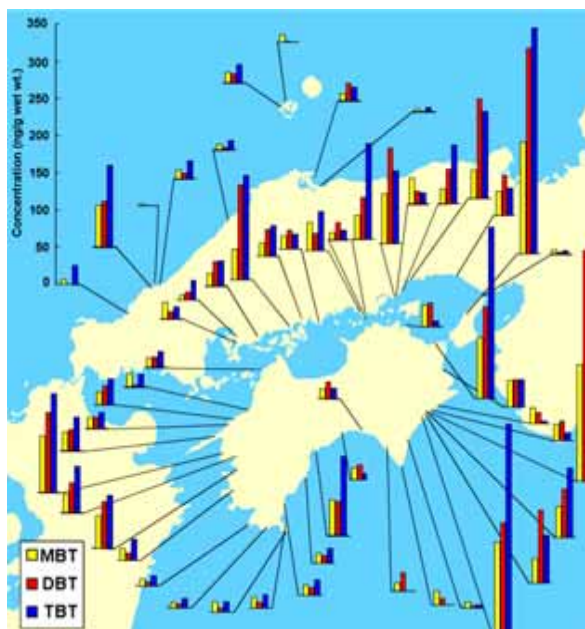


いくつかの例(2)

イボニシのインポセックス: 有機スズ汚染とともに“西高東低”



中国・四国地方沿岸におけるイボニシのインポセックスと有機スズ汚染(1999年～2000年)

上段左: 相対ペニス長指数(値が大きいほど重症)

中: イボニシ体内のブチルスズ濃度

右: イボニシ体内のフェニルスズ濃度

国内では1990年以降、法規制と行政指導により、有機スズ塗料の使用はなくなったとされてきたものの、イボニシのインポセックスが依然重篤な症状であり、体内有機スズ濃度、特にTBT濃度の高い地点が目立つ。

1999年1月～2001年11月までに調査した174地点(左図)の中から、代表して示した。